

宮古市

宮古市の被害状況



最大震度 5強

浸水面積 10km²

最大浸水深 38m



全壊 2,677棟

半壊 1,328棟

一部損壊 444棟



死者 475人

行方不明者 94人

負傷者 33人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
 ※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

観光案内と三陸ジオパーク、震災・防災の学習拠点

●たろうしおさとすてーしょん

たろう潮里ステーション

津

波で全壊した三陸鉄道田老駅にあった観光案内所が道の駅たろう内にオープンし、観光案内所と地区の震災・防災学習の拠点として運営されています。

この施設では学ぶ防災ガイド(有料、要予約)を受けており、津波遺構 たろう観光ホテル(P.32)や田老防潮堤(P.34)をガイドと一緒に見学することができます。また津波遺構 たろう観光ホテルで上映される映像では、あの日、町を襲った津波の様子を見ることができ、震災当時の状況を学び、ガイドと一緒に町を巡ることで、より深く理解することができます。ほかにも、震災前の田老地区の町並みを復元したジオラマ模型や三陸ジオパークに関する展示もあります。日本最大級の広さを誇る三陸ジオパークのゲートウェイとして、強大な自然の力、独特な地形、そして漁村の生活などを感じとりましょう。



国道45号沿いにある道の駅たろう。産直所やファストフードコーナー、個人商店などが集まる。田老地区の中心部に位置し、観光客だけではなく、地元の人々の交流の場としても多く利用されている



施設中央には震災前の田老地区の町並みを復元した模型が展示されている。三陸ジオパークのゲートウェイとして観光情報の提供や「学ぶ防災ガイド」の受付など田老地区を巡る際の拠点となっている



ジオパークとは「地球・大地(ジオ)」と「公園(パーク)」を組み合わせた言葉。三陸ジオパークのみどころが展示されているブースでは三陸の魅力、アクティビティなど、さまざまな情報を知ることができる

展示

交流拠点

施設ガイド

車椅子OK

語り部あり

※要予約

施設DATA

●たろうしおさとすてーしょん

たろう潮里ステーション

☎ 0193-65-7506 MAP P112E3

①宮古市田老2-5-1

②三陸沿岸道路田老南ICから車で4分

🕒9~17時

🚫無休

③無料/学ぶ防災ガイド1時間4000円、2時間1万円

※要予約(ガイド1人につき40人まで対応可)

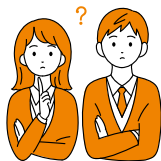
④Pあり(大型バス:あり)

?

?

考えてみよう

Q1 「防災の町」といわれてきた田老地区。学ぶ防災ガイドでは田老地区のまちづくりについても解説しています。どのような理由から「防災の町」とよばれるようになったのでしょうか?



A1 防潮堤や津波避難路の整備、防災教育・防災訓練などに長年取り組んできたため。2001年度の総務省消防庁の「防災まちづくり大賞」も受賞した。